



広報みすず

7 2017

第441号

美鈴が丘まちづくり協議会

りんりんタクシー回顧

巡回乗合タクシー運営委員会
委員長 江島 健

このたびのテーマ募金に多額のご寄付を賜り深く感謝申し上げます。関係者一同益々充実したりりんりんタクシーになりますよう努力してまいりたいと思います。

10年も前になります

でしょうか、いこいの部屋やサロンで高齢者の方々が「最近足が弱くなって買物がやねこくなってね」という話題を頻繁に聞くようになり、「町内だけの循環バスがありゃあええのにね」という笑い話で終わっていました。

「走らすにはどうすりゃええかのー」と。行政に行つて助成金の話聞き、社協へ行つてよその例聞き、タクシー会社と経費の相談をし、美鈴が丘の地

図でルートの検討をし、と地道な計画が少しずつ進展して行き、全世帯のアンケート調査になり、今すぐには利用しないが、将来は必ず必要になるであろうという結果に勇気づけられ、実現に向けて本格的に動き始めました。

民生委員だよりに「二所帯一日二円の拠出をして頂ければ循環バスを走らせることが出来ます」と投稿したところ、「何でわしらが負担せんにやいけんのか」とお叱りの電話も頂きました。「あなたのお母さんが美鈴に一人で住んでいらして、買物に苦労していると思つてくださいな」と返事したら、「わしのお袋は美鈴には住んどらん」と論点をすり替えた返事が返つてきて話になら

んと電話を切つたのも今では思い出さなくなってしまいました。「自己責任」自分の事は自分で責任を取れ、という

事も一理はありますが、取りたくても取れない体力的に無理な高齢者も町内にいらつしやるなら、皆で少しお手伝いをして生涯安心して暮らせる美鈴が丘にしていくのも健康で過ごす人達の責任ではなからうかと。それが「福祉」だと私は思っております。

添乗員をしている人達は「このりんりんタクシーは、凄く有り難いんですよ」と利用者のほっこり笑顔に接したときは笑顔を返します。

皆さんのご協力によりりんりんタクシーは走り出しましたがこれからが正念場です。永續する為には何が必要でしょうか？住民みんなの僅かな時間の提供と少しの汗の提供では

ないでしょうか。

「継続は力なり」美鈴はまだまだ発展途中です。りんりんタクシー

「テーマ募金」交付式

6/22

昨年10月から本格運行を始めたりんりんタクシーの運営に必要な資金として本年1月、3月まで団地内・外に募金を呼びかけたところ、各町内会での募金活動が大きな力となり、団地外の方や企業からの募金を併せると総額143万231円の募金が集まりました。

(木村事務局)

この内広島県共同募金会のテーマ募金について6月22日(木)に広島県社会福祉会館で交付式が行われ、池谷公二郎会長から巡回乗合タクシー運営委員会の森下事業部長に授与されました。

同委員会の江島委員長は「募金は主に昨年10月から来年3月までの運営費の地元負担分

シーもあと10年走らせてみましょう。皆が力を合わせれば出来ると思います。(江島)



	募金 口数	金 額
町内会	17	107万6620円
個人	48	30万5111円
企業	10	4万6000円
団体	2	2500円

★組長・班長さんをお願い！一軒ずつ戸別配布してください！

◆防犯合同研修会 5/27

美鈴が丘防犯組合員、地域安全推進委員等54人が参加。講師の佐伯署片山警部補の話では、区内の特殊詐欺発生件数は横ばいで、金融機関との連携を密にし、水際防止策をさらに強化している。一方、区内の侵入盗(ドロボー)被害が多発しており、個人宅での防犯防衛策、地域では近隣のコミュニケーション、連携活動強化の重要性に警鐘が鳴らされた。(松川)



防犯には地域のコミュニケーションが重要

◆歯つぴーライフ講座

公民館 5/31

口の機能「食べる、話す、呼吸、表情を作る」の維持向上は健康寿命を延ばすと歯科衛生士上時さんから習い、お口機能アップ体操、歯のお手入れ実習

◆防犯教室(中学校)

携帯電話 6/14

281人の生徒がNTTドコモの講師の話に聞き入っていた。★相手から可否を問われたメッセージに対し「いいよ」の返事。OKなのか否かなど、簡単すぎて相手が判断つかない言葉足らずの表現により、仲間への伝言が正しく伝わらないことで、仲間外れにされたケース★安易なラインなどへの投稿写真により、身元がばれて思いがけない危険に出会ったケースなど、日常の携帯での行動で起こりやすい事例が判り易く紹介された。(池田)



歯ブラシを持ったかわいい歯

力アップにつながるそうです。(坂光)

◆美中生の職場体験

★広銀美鈴が丘支店

美中がキャリア教育の一環としての職場体験。広銀美鈴が丘支店には男子1人・女子2人が元気に参加。ロビーでの挨拶研修や業務学習に臨み銀行の仕組みと役割を学んだ。



まず銀行の役割について講義を受ける

6/21(広銀美鈴が丘支店 支店長)

★サムエル美鈴が丘

こどもの園



ていねいにていねいに対応

お世話される側からこつちからも呼ばれて大忙し。園児同士のトラブルにどのように対応するかが難しい。1日8時間みっちり3日間。誠実に取り組む姿が印象的だった。

6/22(近藤)

◆南サロンの笑いヨガ 6/23

広島保険生協の安德

さんの指導でカルカッタ笑いのホッホ、ハッハの掛け声やボート漕ぎ笑いやカメヨガ等手を使って座って出来る楽しいヨガを教えて頂き楽しい時間を過ごしました。(上木)



全員でヨガを体験

◆オープンスペース

集まれみすずキッズ

親子6人が集まり遊具を使って遊ばせ乍ら、親どうしは日頃の子育ての悩みや発育状況等の意見交換をしてストレスを発散。(上木)



悩みを皆で情報交換(児童館 6/23)

◆第29回文化祭 6/17

& 献血・美鈴が丘高校

今年のテーマは「色彩美」日常に新たな彩りを。文化系の13クラブの発表と全18クラスの手を凝らした手作りの作品が目白押し。

今年は創立30周年の節目で、美高を新たな色で染めようと一層力が入っていた。吹奏楽部の雄大な演奏や書道部の縦4m横8mの大書パフォーマンス等を観て文化の高さ・伸び伸びと活動できる就学環境の良さを実感した。

団地内の身近な場所に在り、もっと大勢の地域の方々に参加して頂き美高の文化に触れて親しんで頂きたい、と小林校長は語った。

同日には、献血推進協力会と共催で献血運動も行われ、生徒の皆さんがぬいぐるみのマスケットやプラカードを掲げ会場内で協力を呼び掛けた。



目標の100人を目指してPR



各会場への手作り案内看板



講堂での吹奏楽部の演奏



書道部パフォーマンスの力作

こんにちは赤ちゃん

美鈴に生まれてきてくれてありがとう!!

21



池本 彩乃ちゃん 10/6 東三

松室 達也くん 12/10 東一

野村 杏ちゃん 1/12 東四

野村 柚ちゃん 1/12 東四

末永 光ちゃん 1/26 南二

和田 隆平くん 2/3 西二

田中 美沙ちゃん 2/6 東一

綾 愛加ちゃん 2/9 東一

渦見 悠生くん 3/15 東一

井上 弥ちゃん 4/14 東四

ご両親様のひと言

- 元気に生まれて来てくれて有難う。
- 素直で優しい子に育ってね。
- 低体重で生まれて心配したけど、すくすく育って安心しました。
- お姉(兄)ちゃんと仲良くしてね。
- 二人仲良く元気に大きくな〜れ。
- 健康で明るく元気に育ってね。
- 未っ子頑張れ!!

あなたはまちの宝物。地域みんなで大切にします。

次世代をつなぐ元氣 美鈴つ子

64

今回は緑街区の3姉妹を紹介します。

しっかり者で口達

者、一日中しゃべって

いる長女柚希。パズル

や工作にハマり中で

す。昨年末生まれた二

女柑奈と三女咲奈は、

少しずつ表情も出てき

て家族を癒してくれて

います。長女は急に妹

が2人できて、妹達がとても可愛いようで、

あやしたり、絵本を読んでもあげたり優しいお

姉ちゃんです、三人仲良く元気に成長してく



柚希(ゆずき)ちゃん、柑奈(かな)ちゃん、咲奈(さな)ちゃん

◆アサガオネット張り

5/27

人に優しい省エネ、

夏の節電に「アサガオ

グリーンカーテン」で

花を育てる基本となる

ネット張りを伊藤さん

を中心に実施(12人)

されました。子ども

のために、又通行人の皆

さんに優しく与える事

請け合いです。(森田)

◆美高自転車マナー

アップキャンペーン

美鈴が丘高校正門で

自転車通学の生徒を中

心に交通安全協会・地

域交通安全運動推進

(委)・PTAなどが協

力して安全指導。高校

前は朝の交通渋滞の迂

回路になっており危険。

事故防止・安全なまち

づくりを地域で盛り上

げていく。(永瀬)5/30



自転車取付用電光点滅灯を配布



指示書通りに作業

◆MJ(美鈴が丘ジュニアソフトボール

チーム)が優勝

5月7日(日)皆賀

杯が五日市東小学校で

参加チーム10チームで

開催された。予選は4

対2で八幡東子ども

会、8対0で藤の木子

ども会に勝ち、決勝戦

は猛打が爆発し、投げ

ては坂本くんが相手打

線を抑えて、11対1で

五日市南子ども会を破

り、優勝。(木村)



やったあ！優勝だあ！

日帰りバス旅行 5/31



5年の保全修理を経て
よみがえった雄姿

5月31日杜協主催の兵庫方面への日帰り旅行が実施された。4台のバスに総勢163名が分乗。まず聖徳太子ゆかりの古刹「斑鳩寺」へ。斑鳩寺は兵庫県太子町にある天台宗のお寺。実在しないという架空人物説があるが、1541年の火災から守られた聖徳太子の立像に畏敬の念と感動を覚えた。次に造り酒屋の「灘菊酒造」で昼食。昭和30



斑鳩寺仁王門



酒蔵での食事

年まで使われていた木造の酒蔵を披露宴やコンサートができる空間に改装。どこか懐かしい感じのその場所、手作りの発酵食品満載の名物「酒蔵御膳」を頂き、ほろ酔い気分が舌鼓。その後、世界遺産の「姫路城」へ。白鷺城の名のごとく優美な姿は圧巻！ボランティアガイドによる天守閣の観光は、食後のよいエクササイズになった。又、急な階段を手すりを持ち近所の友人を気遣いながら昇る。その光景に美鈴が丘の「向こう三軒両隣」の優しいまちづくりの一面を見た気がした。(土取)



全員で楽しく食事

